

たいが  
宇治の大河とともに源氏物語をよむ



宇治は「源氏物語」の最後の十帖の主な舞台であり、藤原氏が築いた歴史あるまちとして、古くから多くの人々に愛されてきました。大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機に、源氏物語・紫式部の世界を深く知り、宇治の魅力を再発見しませんか。

令和6年 4月21日【日】

時間 14:00~15:00

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

定員 先着50名

会場 宇治市生涯学習センター第2ホール  
宇治市宇治琵琶45-14

その他 講演会終了後、宇治市国際交流協会の総会を行います。

講師

Tomoko Ietsuka

家塚 智子 氏



宇治市源氏物語ミュージアム館長  
著書に『初めての源氏物語 一字治へようこそ』（一般財団法人宇治市文化財愛護協会、2015）、共著に『別冊太陽 有職故実の世界』（平凡社、2022）、論文に「宇治を描く—『源氏物語』・歌枕・名所図—」（京都学研究会編『京都を学ぶ 宇治編 文化資源を発掘する』ナカニシヤ出版、2023）など。